

～始まりはシングルマザー支援から～ すべての女性を スーパーマンへ!!

S-PROJECT エスプロジェクト

代表理事 宮田 幸子さん

副代表理事 田上 寛美さん



熊本地震後「熊本シングルマザー就労支援プロジェクト」を立ち上げ、シングルマザーでも安心して生活していくような仕組みづくりをスタート。現在は「S-PROJECT」として事業を展開しています。



お互いに教え合つてキャリアアップ

シングルマザーやキャリアを積めなかつた人は、経済的にギリギリの生活をしている人が多く、災害

に備えることも遠くへ逃げる

こともできません。特に賃金が低い人は、「無理をして働き」、「身体を壊し」、「会社を辞め」、「キャリアをつくれない」といった負のスパイラルになりがちです。これまでキャリアを得る機会を持てなかつた女性たち

がそのスパイラルから抜け出

不安の中で前を向くこと
熊本地震が発生し、多くの人の生活は一変しました。その中でも家や仕事を失つたシングルマザーの困難と不安は大きなものでした。

シングルマザーでフリーの仕事をしていた宮田さんと田上さんは、地震の影響で多くの仕事がキャンセルされました。突然の収入減で不安は募りましたが、自分の身は自分で守らなければなにも解決しないと、同じ思いのシングルマザー仲間が集まり、「長期的に支え合い生き抜く力をつけていきたい」、「大好きなふざと熊本を震災前よりももっと素敵な街にしたい」と考えた結果、自力で生き抜く力をつけるスーパーマンの育成のため、「S-PROJECT」＝スーパーマンプロジェクトをスタートさせました。



そのため、プロジェクトではメンバーが各自の知識や技術を持ち寄つて、メンバーも一般の方も参加でき、パソコンや印象力アップなど仕事の即戦力を身につけるスキルアップ教室を開催。また企業と連携した就職サポートも行っています。そして、女性ひとりでも生き抜ける十分な収入を得られるように、キャリアアップを図り、スーパーマンとなるように支援をしています。

熊本の当たり前の「宝」

キャリアアップの他に、熊本に「当たり前にあるもの」を使った商品開発・販売のブリッジを立ち上げ、合志のハーブティーや、阿蘇のリモナイトを使用した石けんや陶器アフセサリーなどの商品開発も行なわれています。「熊本の宝を使用して県内の企業と連携して良いものをつくり、熊本県外へ販売することで熊本の魅力を多くの方に伝えるとともに、商品開発をする女性たちの新たな雇用も生みだしたい」と宮田さん。

楽しい…と思つ仕事を

宮田さんたちは、「みんなが『楽しい』と思つて仕事をしてほしい」と願っています。そして、「その『楽しい』」がプロジェクトの活動を通してもつともつとたくさんの女性に伝わっていき、熊本全体を明るくしていくよう、前に進みたい女性たちを全力で支援していきたい」とこれから抱負を語っていました。